

8月2・4日

### 地域の役に立ちたい 佐藤建設工業が弟子屈墓地で草刈り

手際よく墓地内の草刈りを実施



(株)佐藤建設工業(佐藤洋司代表取締役)の皆さんが8月2・4の両日、弟子屈墓地内の環境整備を行いました。

お盆を迎えるにあたり、お墓参りに訪れる皆さんが気持ちよく利用できるようにと、社会貢献活動の一環として行ったもの。日々の道路維持作業における機動力を生かし、手際よく墓地内の草刈りを行いました。

8月1日～

### 写真とポスターで時の流れを感じて 川湯エコミュージアムセンター2階で企画展

古き良き時代に思いをはせる



川湯エコミュージアムセンターの2階ギャラリーで8月1日から「阿寒国立公園指定80周年記念 写真とポスターで見る時の流れ～松葉末吉と種市佐改～」が行われています。

松葉氏は、川湯でバスの運転手をしながら昭和初期の様子を撮影したアマチュアカメラマン。開通間もない阿寒横断道路や、大勢で道路除雪をしている場面など12枚の写真が展示されています。種市氏は初代弟子屈図書館長を務める傍ら、鉄道切符や記念スタンプなどを収集した人で、そのうちの16枚の観光ポスターが並んでいます。訪れた方は、貴重な資料に興味深く見ていました。9月30日まで行われていますので、一度ご覧になってみませんか。

8月7日

### 弟子屈の人と自然に癒されて 川崎市の申橋さん親子が毎年来町

アイスクリン作り体験を楽しむ申橋さん(左から2人目)



川崎市にお住まいの申橋晶子さんとお母さんが、ここ数年来、毎年本町を訪れ、地域の皆さんとの交流を深めています。

体が不自由なお母さんの避暑を兼ねたりハビリ先を探していた際、弟子屈にはエコパスポートがあること、エコパスポートで乗られるバスの停留所の近くにユニバーサルデザインのホテルがあることが、本町を訪れるきっかけとなったそう。豊かな自然はもとより、地域の皆さんに親切にしてもらったことですっかり弟子屈が気に入り、友人や叔母なども誘って毎年1週間程度滞在。「来年以降もずっと来たい」と話していました。

8月3日

### 親子で木工に挑戦 林業多目的センターで夏休みトンカチ広場

すてきな作品出来ました



町と町森林組合共催の木工教室「切ってたたい工作しよう～夏休みトンカチ広場～」が8月3日、林業多目的センターで行われました。

子どもたちの夏休みの工作の参考にと開催されているもので、今年で18回目。建設現場で残った角材やベニヤ板などを活用して、巣箱などを作る催しです。今年も木製のゲームを作るキットのあっせんも行われました。参加した小学生とその保護者など約50人は、思い思いの作品作りに熱中していました。

8月14・15日

### 宝くじコミュニティ助成事業で新しいやぐらを整備 川湯温泉観光盆踊り大会でお披露目

新しいやぐらを囲んで盆踊り



川湯温泉の短い夏の終わりを告げる観光盆踊り大会が8月14・15日の両日、川湯神社境内で盛大に開催されました。地元はもとより、川湯温泉に宿泊している大勢の観光客の皆さんも見物に訪れ、踊りの輪に加わり、過ぎ行く夏を楽しんでいました。

今年は宝くじの助成金で新調されたアルミ製のやぐらがお披露目され、一際目を引いてました。(財)自治総合センターの宝くじの社会貢献広報事業を利用したもの。宝くじの受託事業収入を財源として実施している、コミュニティ助成事業です。

8月10～31日

### トドマツでコースターやはがきを作ろう 川湯エコミュージアムセンターで夏休み特別企画

はがきをデザインする子どもたち



川湯エコミュージアムセンターで8月10日から31日まで、夏休み企画「道内産トドマツでコースター&はがき作り体験」が行われました。

柔らかく加工しやすい道内産トドマツの板を使い、自然に触れ合いながら創作を楽しんでもらおうというものです。焼きゴテを使って木の板に自分の好きなデザインを描く作業は、子どもだけではなく大人も夢中になって手を動かしていました。体験した方は、絵のほかに日付や名前、メッセージなどを入れて持ち帰りました。木のはがきは実際に郵送できるということで、満足した様子でした。

7月24日

### 6～7月の好天で例年にない上出来 摩周メロン豊穡祭

メロンカットで豊穡を祝う



摩周メロン生産組合(藤田重太郎組合長)の「豊穡祭」が7月24日、町農産物集出荷センターで行われました。

豊穡祭では、川口覚摩周湖農協組合長と藤原将男弟子屈郵便局長、吉備津副町長がメロンカットを行い、摩周メロンの出荷を祝いました。摩周メロンは同組合の8戸の農家が生産。同センターと摩周湖農協、道の駅「摩周温泉」、郵便局の「ふるさと小包」だけの取り扱いで、市場にはほとんど出回らないため、幻のメロンとも言われています。形、糖度共に例年にない良い出来で、9月上旬まで約2万玉の出荷を予定しています。

## カメラスケッチ



このページは皆さんからの情報で作られています。どのような情報でもすぐにかかけます。お気軽にご連絡ください。

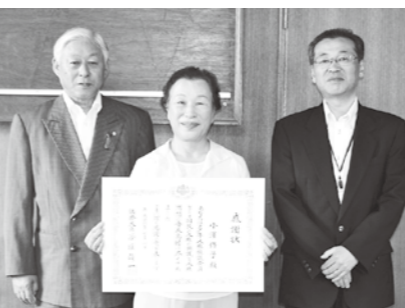


まちづくり政策課政策調整係 ☎ 4 8 2 - 2 9 1 3 (課直通)

7月25日

### 長年の人権擁護活動に対する功績たたえ 小澤修子さんに法務大臣からの感謝状

左から徳永町長、小澤さん、前川課長



長年、人権擁護委員として活動し、今年の6月に退任した小澤修子さん(南弟子屈)に、法務大臣からの感謝状が贈られました。

贈呈式は7月25日、役場で行われ、釧路地方務局の前川勝行人権擁護課長から小澤さんに感謝状が手渡されました。小澤さんは2005年7月から2014年6月まで、3期9年にわたり人権擁護委員として活躍。人権擁護活動と人権思想の普及・高揚に功績があったとして、今回の受賞となりました。

7月25日

### 平和の尊さを忘れない 戦没者追悼式で誓いを新たに

戦没者の冥福を祈って献花



弟子屈町戦没者追悼式が7月25日、町社会老人福祉センターで行われ、遺族や関係者など約60人の参列者が黙とうをささげました。

徳永町長は「戦争について語られることも少なくなり、平和の尊さが忘れられようとしている今日、遺族の皆さまと共に追悼式を挙行できることは誠に意義深い」と式辞を述べました。その後、参列者一人一人が献花。日本詩吟学院東・北海道岳風会北釧路支部の会員による追悼の吟詠も行われ、平和への誓いを新たにしました。

7月27日

### 自然公園クリーンデーに合わせて美化活動 パークボランティアらが屈斜路湖畔清掃

手分けして屈斜路湖畔のごみ拾い



環境省と阿寒国立公園川湯地域運営協会、自然公園財団川湯支部、摩周・屈斜路パークボランティアの会員の皆さんなどが7月27日、屈斜路湖東岸の通称マリゴケ浜で清掃活動を行いました。

毎年8月の第1日曜日は「自然公園クリーンデー」。これに合わせて美化清掃活動が行われており、その一環として実施したものです。この日に回収されたごみは、ペットボトルや発泡トレイなどを中心に約12キロ。中には履き古された長靴もありました。参加した皆さんは「想像よりもごみは少なかったが、少ないからいいというのではなく、絶対に捨てないでほしい」と話していました。

7月26・27日

### 弟中が金賞 弟高、川上シンフォニア・ウィンド・アンサンブルも銀賞 吹奏楽コンクールで町内団体が活躍

金賞に輝いた弟中吹奏部の皆さん



7月26・27日の両日、釧路市で開催された第51回釧路地区吹奏楽コンクール兼第59回北海道吹奏楽コンクール

釧路地区予選大会で、弟子屈中学校吹奏楽部が金賞を受賞しました。同校の金賞受賞は、昨年に続いて2年連続です。同コンクールは、釧路・根室地区の小学校・中学校・高等学校・大学・一般を対象に毎年行われていて、今年は65団体から約1,700人が出場しました。同コンクールではほかに、弟子屈高校吹奏楽部、川上シンフォニア・ウィンド・アンサンブルが銀賞を受賞しています。